

2018年2月1日【第17-26号】
クラブツーリズム株式会社

クラブツーリズム限定 岡田美術館「田中一村展」 開幕前日の貸切鑑賞会を開催

KNT-CT ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:丸山隆司)のグループ会社であるクラブツーリズム株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:小山佳延、以下クラブツーリズム)は、岡田美術館(所在地:神奈川県足柄下郡箱根町、館長:小林忠)(※)のご協力のもと、「クラブツーリズム限定! 岡田美術館『初公開 田中一村の絵画』開幕前日貸切鑑賞会」を2018年4月5日(木)に開催、関連ツアー(出発地:首都圏、東海地区、関西地区)を1月10日より販売を開始し、ご好評を頂いております。

クラブツーリズムは、目的志向型の旅「テーマ旅行」の企画・販売に20年以上取り組んでおり、当社の主幹商品のひとつとして注力しています。多種多様に取り揃えたテーマの中でも、「美術鑑賞」においては競合他社の追随を許さない実績を持ち、特に美術館の貸切鑑賞企画ではこれまでに積み重ねた美術館との信頼関係のもと絶大な協力を得て、2017年も全国の美術館で計15回の貸切企画を実施し、周囲を気にせずお客様ご自身のペースでじっくり作品を鑑賞いただき大変好評をいただいております。

田中一村(1908~1977)は、岡田美術館館長・小林忠氏が2010年に「田中一村 新たなる全貌」展(千葉市美術館で開催)を手がけ、同館で過去最高の入場者数を記録するほどの人気を博し一層評価が高まった画家で、50歳で奄美大島に移住してからは亜熱帯の植物や鳥などを題材にして、生命力あふれる新しい日本画の世界を切り拓きました。江戸時代の奇想の画家・伊藤若冲と、画風や生き方など通じ合う点が多いことから「昭和の若冲」という異名を持っています。

本企画は、岡田美術館が開催する特別展「初公開 田中一村の絵画 -奄美を愛した孤高の画家-」(2018年4月6日~9月24日)に先んじて、展覧会が始まる前日に岡田美術館を特別に終日貸切にし、当社のお客様だけにじっくり田中一村の作品をご覧ください。今回の展覧会では、田中一村の作品(岡田美術館における初公開作品5点を含む)と併せて、伊藤若冲や東京美術学校の同級生であった東山魁夷の作品が同時に展示され、田中一村の世界への理解を深めていただくことができます。当日は、美術館内で実施する講座付きツアーや箱根の美術館を巡るツアーなど多数の商品をご用意しています。

また、これに先立って、3月4日(日)には、クラブツーリズム本社で岡田美術館の学芸員による「みどころ講座」(参加費無料)を開催いたします。一村の絵画の特徴や壮絶な生涯、新たな日本画の境地を切り拓いた奄美大島の魅力、「昭和の若冲」と呼ばれる所以などを鑑賞前に知っていただき、展覧会を堪能していただきたいと願っています。

※岡田美術館…箱根・小涌谷に2013年に開館。日本・中国・韓国を中心とする古代から現代までの美術品を常時約450点展示。

■首都圏出発のコース一例: 岡田美術館「田中一村展」貸切鑑賞会

開催日: 2018年4月5日(木)

旅行代金: おひとり15,800円(日帰りバスツアー)

行程: 首都圏各地発

→【午前】岡田美術館(貸切鑑賞)・昼食

→【午後】箱根ガラスの森美術館・秩父宮記念公園

→各地着

問い合わせ先: クラブツーリズム株式会社 首都圏バス旅行センター

電話:03-5998-2233(月~土曜日 9:15~17:30/日曜・祝日 休)

※他にも多数プランをご用意しております。詳しくは特集ページをご確認ください。

<https://www.club-t.com/theme/culture/museum/>

(検索 ⇒クラブツーリズム 美術館)



田中一村「熱帯魚三種」昭和48年
岡田美術館©2018 Hiroshi Niiyama